

1 個人競技

当該年度の宮崎県障がい者スポーツ大会（以下「県大会」という。）出場選手でかつ、全国障害者スポーツ大会（以下「全国大会」という。）出場者資格を有する者であって、次により選考する。

- (1) 出場選手は、当該年度県大会自己記録を参考に選考する。なお、初回出場者を考慮する。但し、中学校や高等学校、特別支援学校等の生徒については、3年で2回又は連続出場を考慮する。
- (2) 陸上競技及び水泳の第2、第3の出場希望種目は、本人及び関係者（市町村、施設、学校等）と協議の上、県において決定する。
- (3) 全国大会2回目以上の出場については、当該年度県大会自己記録と全国記録との比較を参考に十分考慮する。
- (4) 車いす常用者（性別を問わない）及び女子をそれぞれ1人以上参加させる。
- (5) 障がい区分（肢体・視覚・聴覚・精神）の比率を考慮する。
- (6) パラリンピック強化選手に指定されるなど国際レベルの選手については、複数回又は連続出場を考慮する。
- (7) 競技人口が極端に少ない競技については、隔年又は3年毎の出場を検討する。

2 団体競技

九州ブロック等の地区予選大会（抽選会を含む）で、本県チームが全国大会の出場資格を得た場合には、本県チームとして全国大会に出場させることとする。

3 その他

代表選手として出場することについて、医師が適当と認めた者とする。

※代表選手決定後に医師の診断書を提出させ、判断する。

特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」【大会本部指定出場枠】予定
令和5年10月28日（土）～30日（月）

競 技 \ 区 分	身体障がいの部	知的障がいの部	精神障がいの部	合 計
陸上競技	7	7		14
水 泳	2	2		4
アーチェリー	1			1
卓球（STT）	3	2	2	7
フライングディスク	3	3		6
ボウリング		3		3
ボッチャ	2			2
合 計	18	17	2	37